

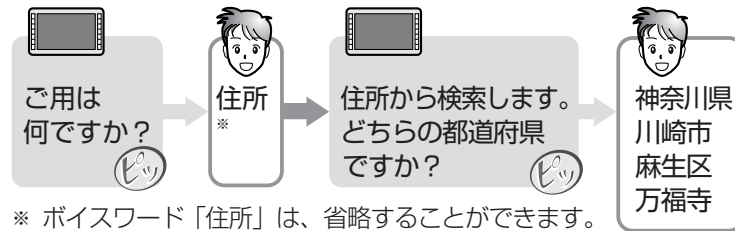
地図を呼び出すボイスワード

住所から 地図を呼び出す

1 VOICE CTRL を押す

2 住所を発声する

(例：神奈川県川崎市麻生区万福寺1丁目1番1号の場合)



※ ボイスワード「住所」は、省略することができます。

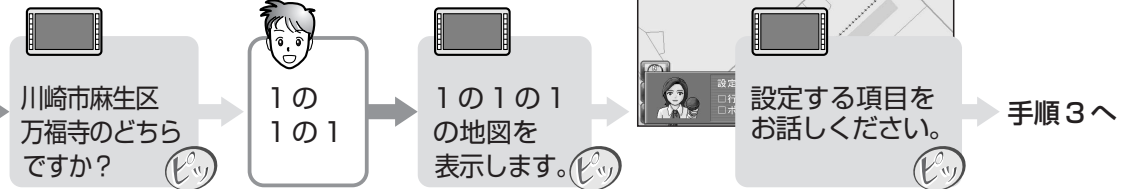
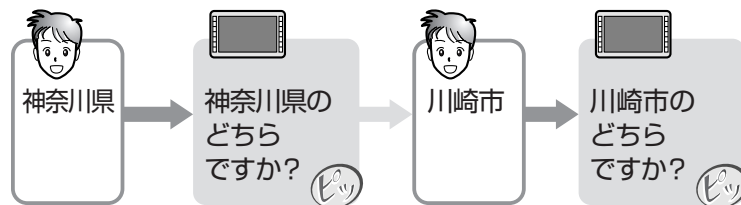
●正しく認識しないときは

以下の方法を試してください。

- ・「〇〇県〇〇市〇〇町^{おおあざ}大字なし」(または^{こあざ}小字なし)と発声する。
- ・「〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目」まで続けて発声する。
- ・丁目、番地、号を発声するとき、「1丁目1番1」ではなく、「1の1の1」と発声する。

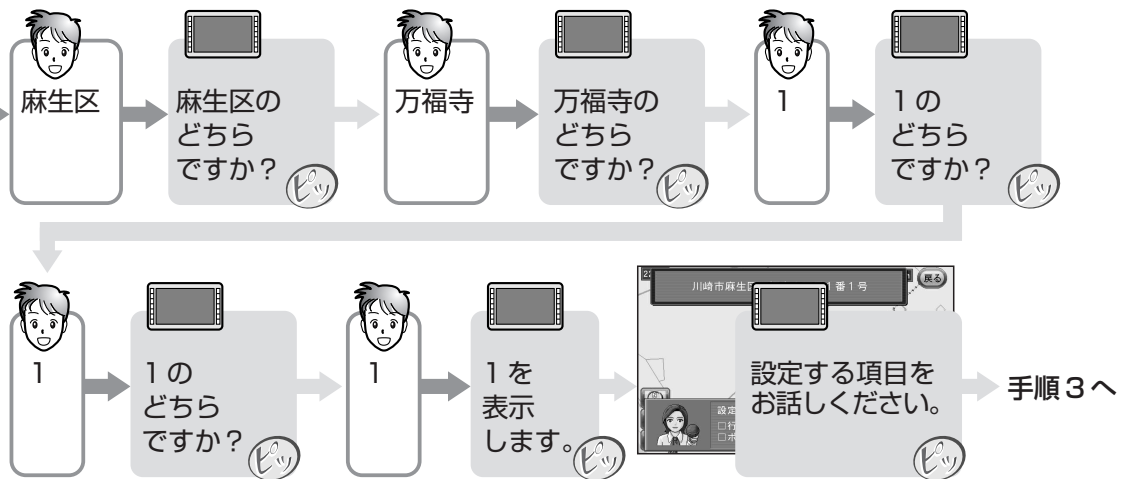
●それでも正しく認識しないときは

都道府県から号までを分けて発声してください。



お知らせ

- 呼び出したい場所が政令指定都市にある場合は、県名を発声する必要はありません。
- 都道府県名～字までを発声するときに、「〇〇主要部」と話すと、その地域の主要部の地図を表示します。
例：「神奈川県川崎市」と発声したあと、「川崎市主要部」と発声すると、川崎市の主要部(市役所の所在地など)が表示されます。
- 丁目、番地、号まで正確に検索できないときは、丁目以降を発声しても、市区町村または字の主要部の地図を表示します。
- 「市区町村・町名」と「丁目・番地・号」で区切って発声してください。
例：「川崎市麻生区万福寺」+「1の1の1」、「横浜市都築区佐江戸」+「600番」
- 「1の1の1」を「1丁目1番1」と言い換えることもできます。ただし、号を発声するときは、数字のみ発声してください。「〇号」と発声すると、誤認識する可能性があります。



お知らせ

- しばらく(約7秒)操作をしないと、ボイスコントロールは解除されます。

3 行き先、経由地または登録ポイントに設定する

- 行き先設定 → 現在地を出発点にして、ルートを探します。
- 経由地設定 → 地図の地点を経由地に設定して、ルートを探します。
- ポイント登録 → 地図の地点をポイントとして登録します。